

1. 科目名 (単位数)	心理学概論 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1111
2. 授業担当教員	平石 依一		
4. 授業形態	講義・演習 (ディスカッション、グループ学習含む)	5. 開講学期	春期・秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	心理学は、人の行動や感情を科学的に研究することを通して、人間を理解しようとする学問である。本科目は、心理学の主要な分野における代表的な研究知見や基礎理論を幅広く学び、人間の行動と精神活動の本質的な理解を図るものである。また、心理学の基礎理論の理解を通して、心理学的思考方法の習得を促す。		
8. 学習目標	1. 科学としての心理学の基本的な考え方を身につける。 2. 心理学の成り立ちを理解したうえで心理学の主要な分野における代表的な研究知見に基づいた人の心の基本的な仕組み及び働きについて説明できるようになる。 3. 心理学の考え方や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができるようになる。 4. 心理学的視点から、自己、他者、社会の問題について考え、他者に伝えられるようになる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	適宜、課題レポート、小テストを行う。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】指定しない。適宜資料を配布する。 【参考書】指定しない。適宜紹介する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1.心理学が生まれてきた歴史を概観し説明することができる。 2.心理学系専門科目を学ぶための基礎となる人の心の基本的な仕組み及び働きについて説明できる。 3.心理学的視点や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができる。 ○評定の方法 学則で定められた単位取得の条件(3/4 以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度 (授業への積極的参加) 30%、試験(小テスト等を含む)70%として算出した合計得点により成績評価を行う。		
12. 受講生へのメッセージ	私語等、他の学生の迷惑になると判断した場合、厳格に対応する。		
13. オフィスアワー	授業内で案内する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 心理学とは	事前学習	シラバスを読んで授業内容を確認する。
		事後学習	心理学の内容について復習レポートを作成する。
第2回	心と脳	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	心と脳の内容について復習レポートを作成する。
第3回	感覚と知覚	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	感覚と知覚の内容について復習レポートを作成する。
第4回	学習	事前学習	学習について事前学習レポートを作成する。
		事後学習	学習の内容について復習レポートを作成する。
第5回	動機づけ	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	動機づけの内容について復習レポートを作成する。
第6回	記憶と感情	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	記憶と感情の内容について復習レポートを作成する。
第7回	言語と思考	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	言語と思考の内容について復習レポートを作成する。
第8回	社会心理学 I (個人)	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	社会心理学 I の内容について復習レポートを作成する。

第9回	社会心理学Ⅱ -集団-	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	社会心理学Ⅱの内容について復習レポートを作成する。
第10回	発達心理学Ⅰ -発達概論-	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	発達心理学Ⅰの内容について復習レポートを作成する。
第11回	発達心理学Ⅱ -生涯発達-	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	発達心理学Ⅱの内容について復習レポートを作成する。
第12回	パーソナリティ	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	パーソナリティについて復習レポートを作成する。
第13回	健康心理学 -ストレスと健康-	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	健康心理学について復習レポートを作成する。
第14回	臨床心理学 -心理学的支援-	事前学習	事前学習レポートを作成する。
		事後学習	臨床心理学について復習レポートを作成する。
第15回	まとめ	事前学習	これまでの資料と、自ら作成したノート等の内容を振り返りを行う。
		事後学習	これまでの資料、ノート等に加え、今回のまとめの内容を加え、期末試験にむけて復習を進める。
期末試験			